

2023年4月28日

各 位

株式会社福井銀行

令和5年「ふくい企業価値共創ラボ」について

株式会社福井銀行（頭取 長谷川 英一）と株式会社福邦銀行（頭取 渡邊 健雄）は福井県、福井県立大学および協同組合全国企業振興センター（アイコック）と共同で、都市部の人材に実践型リカレント教育の場と研究員としての立場を提供し、その人材が福井県内企業の発展をサポートする「ふくい企業価値共創ラボ」を2023年9月から翌年2月までの6カ月間で実施します。

福井県立大学が学びの場を提供するほか、異業種企業の組合員を擁するアイコックが事務局を務め、地域に幅広いネットワークを持つFプロジェクト（※）が企業成長の支援と地域貢献のため、都市部の人材と地域の企業をつなぎます。

本プログラムでは、都市部の人材が福井県内における企業支援を通じて、地域企業支援に必要な知見を学ぶことができる実践型リカレント教育の場を提供することで、県内企業が都市部の人材を活用できるネットワークづくりに取り組むとともに、都市部の人材が地域企業へと流動化するエコシステムの形成を目指します。これにより、地域企業の活性化や人材の高度化を図り、地域産業の持続的発展に貢献します。

※Fプロジェクト：福井銀行グループと福邦銀行グループの総称

記

1. プログラムの概要

- ・ Fプロジェクトは、地域の企業との関係性とコンサルティング力を生かし、他県でも同様のプログラムに参画するアイコックと連携し、都市部の人材と福井県内企業をつなぎます。
- ・ 本プログラムに取り組む人材は、地域企業支援のために新たに必要となる知見について学ぶため、福井県立大学の教育・研究プログラムを利用できます。週4日、受け入れ先の企業で働き、大学に週1日通うスケジュールを想定しています。
- ・ 受入企業には、研究員による6か月間のサポートの対価として、45万円（税別）×6か月（研究員に30万円（税別）×6か月、事務局に15万円（税別）×6か月）を負担いただきます。

